

船舶事故等調査報告書

平成23年3月31日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010横第230号	
事故等種類	衝突（漁具）	
発生日時	平成22年8月7日（土） 15時40分ごろ	
発生場所	千葉県富津市富津岬北方沖 富津港東防波堤灯台から真方位267° 1.2海里付近 （概位 北緯35° 19.1′ 東経139° 47.5′）	
事故等調査の経過	平成22年11月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	水上オートバイ じゅん丸、0.1トン	
船舶番号、船舶所有者等	232-36146千葉、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、特殊小型船舶操縦士	
死傷者等	負傷 1人（同乗者）	
損傷	本船 なし 漁具 ブイ1個に擦過痕	
事故等の経過	<p>本船は、船長が知人2人を後部座席に乗せ、約40km/hの速力で富津岬北方沖を遊走中、平成22年8月7日15時40分ごろ、急に減速し、船長及び同乗者2人が海に投げ出された。</p> <p>船長は、本船に泳ぎ着き、同乗者2人は、付近を航行中のモーターボートに救助された。</p> <p>1人の同乗者は、救助されたとき意識がなかったため、救急車で病院に搬送され、急性呼吸不全及び臀部打撲と診断された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南南西、風力 1、視界 良好</p> <p>海象：平穏、潮汐 上げ潮の末期</p>	
その他の事項	<p>船長及び同乗者2人は、救命胴衣を着用していた。</p> <p>本事故発生場所付近には、約1m間隔でつながったブイにあさりを入れた袋状の網を吊し、全長が約30mとなったあさり産卵施設が設置されており、その両端の竹竿に赤旗が取り付けられていた。</p> <p>あさり産卵施設のブイ1個には、擦過痕が生じていた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、富津岬北方沖で遊走中、適切な見張りを行っていなかったため、あさり産卵施設に気付かず、同施設に衝突したものと考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、富津岬北方沖で遊走中、適切な見張りを行っていなかったため、あさり産卵施設に衝突したことにより発生したものと考えられる。	